

平成 2 7 年 9 月 議 会
第 4 委 員 会 報 告 資 料

都心循環 B R T の 検 討 に つ い て

平成 2 7 年 9 月 1 6 日

住 宅 都 市 局

都心部の目標像

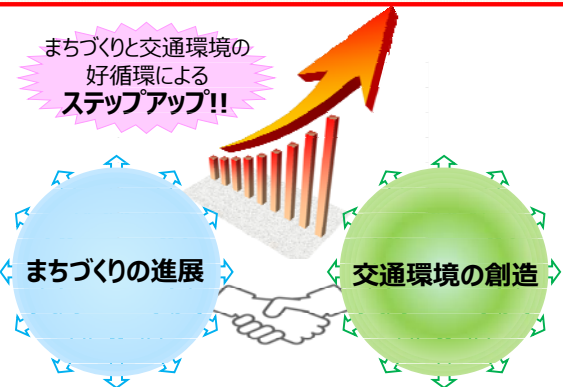
・都心部については、都市の活力を牽引する都心部の機能強化と更なる魅力づくりを推進するため、都心3拠点間を中心とした回遊性の向上や交通拠点間の連携強化に取り組む必要がある。

・更に、天神ビッグバンなどにより人の流れがますます都心部に集中するため、いかにマイカーの都心部への乗り入れに対応していくかが重要である。

・都心部においては、高度な都市機能が集積し、過度に自動車に依存しない、ひとを中心とした歩きたくなるまちの実現を目標としている。

都心部目標像

「高度な都市機能が集積し、過度に自動車に依存しない、ひとを中心とした歩きたくなるまち」の実現

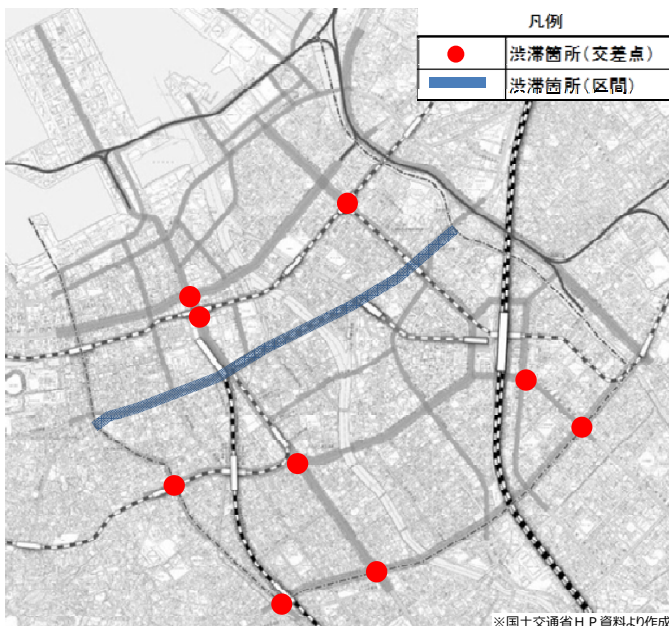


都心部における交通の課題と施策

<現状および課題>

■ 主要渋滞箇所[H25.1]

- ・市管理：9箇所
- ・国管理：1区間（国道道路）



■ 都心部のバス路線

- ・輻輳するバス路線
- ・路線・乗り場が分かりにくい



<都心部の目標像に向けて取り組む主な交通施策>

都心部の交通施策については、公共交通を主軸とした総合交通体系の構築をめざし、都市交通基盤の整備と併せて、公共交通の利便性向上や利用促進に資する交通マネジメント施策の推進など、ハード・ソフト両面から総合的に推進する。

- ・地下鉄七隈線の延伸
- ・天神通線延伸の検討
- ・郊外部におけるパークアンドライドの推進
- ・都心周辺部駐車場の確保や駐車場の隔地化・集約化
- ・都心部に乗り入れているバス路線の効率化（再編）
- ・使いやすい駐輪場の整備
- ・自転車通行空間の整備
- ・都心循環BRTの検討 など

都心循環BRTに関する検討経緯

- 平成26年5月：福岡市都市交通基本計画
→「天神・渡辺通，博多駅周辺，博多ふ頭・中央ふ頭地区間相互の交通アクセスの強化」
- 平成26年12月：交通対策特別委員会（都心部における交通混雑対策）
→「3地区を循環するルートにおいて、バスの具体的な検討を進めていく」
- 平成27年3月：福岡市総合交通戦略
→「都心3拠点間を結ぶバスによる公共交通幹線軸を西鉄や福岡市を実施主体として形成する」



わかりやすさ、定時性、速達性や輸送効率向上の観点から、
都心循環BRTの導入に向け取り組んでいくことで西鉄と方向性が一致した。

都心循環BRTの検討の進め方について

- 「都心循環BRT」とは連節バスの導入、シンボリックな停留所整備、鉄道や路線バスとの乗継強化などにより、従来のバスよりも、速く、時間どおりに、たくさんの人を運ぶ、分かりやすく使いやすいシステムを想定している。



- ①天神・渡辺通地区，博多駅周辺地区，ウォーターフロント地区(中央ふ頭・博多ふ頭)の都心3拠点間を結ぶ回遊性の向上
- ②公共交通機関の乗継強化などにより公共交通の利用促進

- 都心部における公共交通の利用促進や道路交通混雑の緩和に向け，都心周辺部駐車場の確保やバス路線の効率化などとあわせて，都心循環BRTの形成について検討を進める。

検討内容（9月補正予算 15百万円）

- ・ルートの検討
- ・停留所の検討
- ・専用走行空間のあり方の検討 など

※平成27年度

- ・連節バスの試走

<実施日時> 平成27年8月26日，27日（0時～6時）

<調査内容> 交差点における右左折状況やバス停における影響などの検証

※平成28年度以降

- ・連節バス2台で試行運行開始予定

都心循環BRTのイメージ

